

ランドスケープデザイン特論 (2単位)

担当者氏名： 金子忠一・阿部伸太・蓑茂寿太郎・戸田芳樹

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

ランドスケープデザインは、庭園デザイン、公園デザイン、環境デザインと拡大し展開してきている。
身の周りの空間から国土空間までの多様な空間や地域を対象として、ランドスケープデザインの思潮展開とともに、最近のランドスケープデザインを取り巻く環境や状況について、ランドスケープアーキテクトによる実務紹介を通して、ランドスケープデザインの手法や技術について修得する。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

環境デザイン	デザイン・プロセス	デザイン手法	デザイン技術
ランドスケープ作品	ランドスケープデザイナー	デザイン思潮	

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	準備学習 (予習復習) 等の内容と分量
1	LA デザイン考 1	LA デザインの手法と技術総論	シラバスを熟読
2	LA デザイン考 2	Manmade Landscape	農村の風景レビュー
3	LA ラデザイン考 3	Mandesigned Landscape	造園作品レビュー
4	LA デザイン考 4	都市の再開発と LA デザイン	再開発プロジェクト
5	LA デザイン考 5	地方都市・自然地の LA スケープデザイン	観光地の風景レビュー
6	LA デザイン-過去①	ランドスケープ事業を取り巻く社会情勢	観光地の風景レビュー
7	LA デザイン-過去②	LA デザインの思潮-ヨーロッパ	6~10 回は以下のキーワードをしらべておく
8	LA デザイン-過去③	LA デザインの思潮-アメリカ	(6: ラビュレット公園、7: ラブジョイプラザ、8: 桂離宮、9: 海上公園)
9	LA デザイン-現在	LA デザインの思潮-アジア	
10	LA デザイン-将来	現在の LA デザインを読み解く	
11	わたしの LA デザイン論 1	これからの LA デザインとは	
12	わたしの LA デザイン論 2	LA デザイン実務からのデザイン総論	11 回以降は、各回に関連する造園空間をしらべておく
13	わたしの LA デザイン論 3	自然素材をデザインする	
14	わたしの LA デザイン論 4	地方都市のランドスケープデザイン	
15	わたしの LA デザイン論 5	農村地域のランドスケープデザイン	
		わたしのランドスケープデザイン (受講生)	

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

日本造園学会造園作品選集刊行委員会/造園作品選集/日本造園学会 (2013)

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

日本造園学会造園作品選集刊行委員会/造園作品選集/日本造園学会 (2009, 2011)

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

課題 (50%)、レポート (50%)

◆ フィスアワーオフィスアワー：水曜日 10 時 30 分～12 時 (阿部) 11 号館 5 階 都市緑地計画学研究室

◆その他受講上の注意事項